



PTA新聞

5月号

発行所/福岡県PTA連合会
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50
福岡県吉塚合同庁舎5階
TEL092-643-7766 FAX092-643-7767
発行人/松尾 和昭
編集/広報委員会

県P連ホームページアドレス
<https://fukuokaken-pta.jp>



第16回

いじめ防止
標語

コンテスト福岡県入賞作品発表

いじめについて考え、いじめをなくすための標語を募集する「いじめ防止標語コンテスト」の令和4年度の入賞作品が決定しました。全国から2358校・約43万作品、福岡県では102校・1万5021作品の応募がありました。子どもたちの思いやりや鋭い視点が生きた応募作品の中から入賞に選ばれた作品をご紹介します。
※学年は令和5年3月現在

小学生の部

全国賞

福岡南小5年
平方煌士朗さん



みんなのふつうは
ぼくのくつう

これぐらい「普通のことじゃん」と思っていることでも、相手は「苦痛」と感じて、悩んだり、学校に来れなくなったりするかもしれません。だから、自分の普通を相手に押し付けしないで、相手を思いやってほしいです。

中学生の部

全国賞

大川桐英中3年
江口 未来さん



助けての
声もでないほど
苦しいの。

いじめにあった人は、他の人に「助けて」と伝える、その一言が声に出せないほどつらい現実があるということを知ってほしくて作りました。この標語を見た方にその思いが伝わり、いじめがなくなると嬉しいです。

PTA推薦賞

一

人ぼつちはつまらない
「いっしょにサッカーしよう」
ぼくは一歩ふみだせた

諫山小4年 野口直翔さん

お

ちがついて、
しんこきゅうしよう
心があばれてるから。

福岡南小2年 大塚 湊さん

優秀賞

泣

いてんじゃんW
そんな言葉も
僕を殺す

水洗小6年 猪谷 詩織さん

ど

うしたと?
親の言葉に
嘘をつく

田口小6年 下田 桜子さん

PTA推薦賞

や

めなよと
言えない私は
昨日まで

吉富中2年 重久 咲桜さん

あ

あなたは聞く「大丈夫?」
私は嘘付く「大丈夫」
確認は「本当に?」じゃなくて
「本当は?」って聞いてほしい

福岡中2年 阿部 ななかさん

優秀賞

あ

の時に
言ってしまった言葉は
いつまでも自分を
追いかけてくる

南中3年 石井 智也さん

関

係ない
「見ていない」
「知らない」
「知らない」
そんなわけない!

飯塚鎮西中1年 小川 永愛さん

令和5年度が
スタート!

第38回福岡県PTA連合会 定期総会にご参加ください



福岡県PTA連合会(県P)の第38回定期総会が開催されます。

令和4年度にPTA活動に尽力された皆さんや団体への感謝状・表彰状の贈呈や、新役員・理事の選出も行われます。

昨年度1年間の締めくくりと、新たな1年のスタートの場となる定期総会にぜひご参加ください。

※構成員は、県P連役員・理事・各委員会委員・各単位PTA代表1名(会員の資格を有する者)です。
※5月頃、各単Pへ案内を送ります。

- ◎新型コロナウイルス感染拡大の状況により、感染防止対策にご協力いただく場合があります。
- ◎会場駐車場(有料)は台数制限がありますので、公共交通機関でお越しください。

日時 令和5年 6月4日(日) 15:00~16:50

会場 福岡リーセントホテル 2階「舞鶴の間」
(福岡市東区箱崎2-52-1)

14:30~ 受付開始
15:00~ 総会開会

- (1)開会行事
- (2)感謝状並びに表彰状贈呈
- (3)議事

令和4年度事業報告・決算報告並びに監査報告・福岡県PTA連合会会則改正(案)・令和5年度役員選出と承認・活動方針(案)・事業計画(案)・予算(案)・その他

総会次第



※写真は昨年度の定期総会の様子



地域とともに

【京築】行橋市立蓑島小学校

蓑島小学校は行橋市の北東部に位置し、山あり海ありの自然に恵まれた環境にあります。児童数65名、世帯数50です。校区内327世帯の方々も賛助会員としてPTAに入会していただいています。

8月の「親子除草作業」では、児童・保護者・教職員と地域の方が多数参加して校庭をきれいにしています。また、11月下旬の日曜日に実施している「蓑島縦断持久走大会」では、多くの地域の方が沿道で応援してくださいます。地域の全世帯に持久走大会応援小旗を配布するなど、校区をあげての一大イベントとなっています。子どもたちも保護者や地域の方の声援でいつも以上の記録を出しています。コロナ前はPTAで豚汁を作り振る舞ってました。

他にも、天神ヶ浜の「クリーン作戦」や「マテ貝掘り体験 (=写真)」、「牡蠣の種付け」など漁協をはじめ地域の方々の支えで行えています。

このように、地域の協力と特色を活かした教育活動が行われています。

今後も、PTA活動を通して地域と連携し、子どもたちを育てていきたいと思ひます。

(蓑島小PTA会長 田中優子)



漁協や地域の協力で行った「マテ貝掘り体験」



健康委員で行った保護者救命救急講座の様子



PTA活動の精選

【北筑後】大刀洗町立大堰小学校

大堰小学校は、明治43年に創立し、113年の歴史ある小学校です。地域には本校の卒業生である多くの先輩方がおられ、子どもたちを温かく見守ってくださっています。

児童は約100名、PTAは約80戸です。卒業までの6年間に、何度もPTA役員を担ってくださる方もおられ、できるだけ役員業務を精選し活動を継続しています。

主な活動として、学級分会委員は、学級分会進行、親子読書活動、親子ふれあい運動、成人教育講座を進行します。健康委員は、学校保健委員会参加や保護者救命救急講座を主催します=写真。広報委員会は新聞を2回発行し、地区委員は、登校班編成、登下校の安全確保、次年度役員選考等を行います。

活動は精選しつつも、子どもたちのために学校と連携する気持ちは強く、美化作業には多くの保護者がボランティアとして参加しました。参観や学級分会も、多くの保護者が学校に足を運び、子どもたちの学びを応援しています。

今後も、小規模校ならではのつながりの強さを生かし、子どもたちのために頑張っていきたいと考えています。

(大堰小PTA会長 堀江和弘)



西牟田小学校の行事

【南筑後】筑後市立西牟田小学校

西牟田小学校の行事は、プール開きから水泳記録などさまざまなイベントがありましたが、令和4年度7月5日の「なかよしウォークラリー」と6月22日の田植えを紹介します。

前者は、全学年からの縦割りグループで協力しながら問題の解決を行い、仲を深めていきました。西牟田小は、縦割り活動を大事にしていて、子どもたちの仲がよいのが自慢です。

田植えは、地域の方14名に参加していただき、5年生のみで行いました。田植えの仕方を丁寧に教えていただき、まっすぐにはできませんでしたが何とか植えることができました。5年生は、大切なお米を守るために、今度は「かかしをつくりたい」と意気込んでいます。

コロナに負けない気持ちを持ち、学校全体でさまざまな活動をできる範囲で行っております。

(西牟田小PTA会長 三井 誠)



大切なお米を守っています！

6ブロック 母親代表研修会



永露先生手作りの野菜の帽子♪



中国の陰陽五行をもとにした健康法や食育の話、楽しく分かりやすくお話していただきました



永露先生の絵本。食べものと健康について詳しく知ることができます



知っていれば

生きやすくなる



食べものの知恵

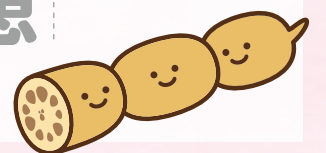
「絶対後悔させません！」

2月5日、福岡朝日ビルで行われた6ブロック母親代表研修会。カラダとココロの修理アドバイザー・永露江末子さんによる「カラダとココロの声を聞いて献立をたてられるようになりましょう」の講演は、そんな言葉から始まりました。

「絶対後悔させません！」
「選びたい食べものがあるんですよ」。姪を亡くした経験から、食べもので命や健康を守ってほしいと講演活動を始めた永露さん。「子どもたちがカラダもココロも元気でいられるように、どんな時に何を食べたらいいかを知っておくといいですね」

「野菜や果物などの色や味にはすべて意味があり、ふだん食べているものが薬になります。不登校の予防に良い食べ物、けがをしにくくなる野菜、試験の前に食べると良いものなどなど、悩みや目的によ

「子どもが明るくなった」「勉強やスポーツに集中できるようになった」など、悩みや不調が改善した多くの事例も紹介。目からウロコの健康法や知恵の数々に、参加した母親代表の皆さんが熱心に聞き入る講演会でした。





赤間西PTAの適応進化

【福岡】宗像市立赤間西小学校

赤間西小PTAは平成29年度にボランティア制度に移行しました。委員会組織も役員のノルマも廃止し「できる時にできる人ができることを」行う制度になりました。

これは時代の要請に沿った画期的な変更でした。一方で、役員が不足しやすい構造になったのも事実です。コロナ禍でPTA活動が制限されてからは本部役員すら集めることができず、令和4年度は会長不在です。

しかし、募集方法や組織形態を工夫することで、ボランティア活動は少しずつ活気を取り戻しています。

4年度は、学級・イベント・あいさつ運動・コミセン行事・ベルマーク・花壇づくり・DIY・親児の会・福岡ブロック研修会の9つのボランティアと、ICT&法律アドバイザーが活動しました。

4年度が本格始動1年目のDIYボランティアは女子児童が更衣室として使う場所を広く快適に使用できるように改造しました。



DIYで広く快適に生まれ変わった女子更衣室

会員の意見を活かし、組織や運営方法を少しずつ改良して、時代に適応進化した赤間西小PTAになれるよう改革中です。

(赤間西小PTA母親代表 林 聡子)



新たに開校した稲築西義務教育学校



共に歩むPTAへ

【筑豊】嘉麻市立稲築西小学校

令和4年度をもって、稲築西小学校は47年の歴史に幕が下ろされます。令和5年度の4月から、稲築西小学校と稲築中学校が統合され、新たに稲築西義務教育学校として開校します=写真。昭和62年には、児童数は1000人を超え、プレハブ校舎で対応しながら新しく校舎を増築していきました。この学び舎を巣立っていった卒業生は約6000人です。

令和4年度もコロナ禍の影響を踏まえつつ流動的、臨機応変な対応でコロナ禍以前のPTA活動を少しずつ再開してきました。以前から西小学校は、PTA活動が盛んに行われていました。ベルマーク運動で表彰されたり、花いっぱい運動が行われたり、バザーを実施して教育環境整備が行われたりしてきました。また、保護者研修会や親子活動を通して、保護者同士のつながりを深めてきました。

開校にあたり、児童・生徒が義務教育学校に慣れ、学校生活の充実につながる活動を第一と考え、これまで小中学校が取り組んできたPTA活動を基盤として、新たな稲築西義務教育学校PTAの活動をつくり上げていきたいと思ひます。

(稲築西小PTA会長 大力智司)



コロナ禍のPTA活動

【北九州】中間市立中間中学校

中間中学校PTAでは、あいさつ運動や体育会バザー、子どもたちと行う地域清掃ボランティア活動等、さまざまな活動を行ってまいりました。しかし、3年前、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、多くの活動の中止を余儀なくされました。また定期的開催するPTA役員会や理事会も何度も中止や延期になりました。

しかし、令和4年度は状況を見ながらではありますが、令和2、3年度よりも少しずつ活動する機会が増えてきました。あいさつ運動においては令和3年度は2回の実施でしたが、令和4年度は6回実施することができました。また、11月に実施した花植え活動=写真=では久しぶりに生徒と保護者が一緒に活動することができました。

これまで当たり前のように行ってきた活動の多くが実施できず、コロナ禍以前の活動や運営方法を知っている保護者や役員も少なくなってきました。活動への制限が緩和されていきますが、コロナ禍以前の状態に完全に戻すというわけにはいかないと思ひます。今後は、持続可能な活動にするためにはどうしていけばよいかも検討しつつ、よりよい活動を目指していきたいと思ひます。(中間中PTA副会長 千々和文)



生徒と保護者でたくさんのお花を植えました

ブロック研修会レポート

令和4年度

筑豊ブロック
研修会

日時：令和5年2月12日（日）
会場：田川市文化センター（田川市）
テーマ：共に歩もう
～今を生きる子どもたちのために～
講師：椎葉 ユウ
演題：子どもの可能性は無限大

福岡県民のお耳馴染み、FM パーソナリティである椎葉ユウさんに講演（オンライン同時配信）いただきました。高校教員時代の教え子たちとのエピソード、自身の子育ての葛藤など私たち保護者にも通ずるお話しをラジオDJ風に終始なごやかに講演いただきました。



ラジオDJ風に講演

(筑豊ブロック会長 山中大輔)

福岡県PTA連合会推薦 小・中学生総合保障制度（こども総合保険）について

お子様の「ケガ」「育英費用」やお子様とご家族の「個人賠償責任」などに備えられます。

学校内はもちろん、放課後の遊戯中・クラブ活動中や休日のレジャー中の事故など様々なケガに備えられます。



他人にケガを負わせたり、他人のものを壊したりして法律上の損害賠償責任が生じた場合に備えられます。



※保険商品の概要を説明したものです。詳細につきましては取扱代理店にお問い合わせください。
○制度に関するお問合せ先：0120-228-553 福岡県PTA連合会保障制度事務局（取扱代理店：株式会社コーリン）
受付時間：平日午前9時～午後5時（土・日・祝日、年末年始を除く。）
○制度引受保険会社：AIG損害保険株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社 三井住友海上火災保険株式会社 Chubb損害保険株式会社

この制度の詳細内容はこちらからも確認いただけます。
『小・中学生総合保障制度』 <https://www.pta-corin.com/>





山際千津枝の

— マングースの独り言 —

Vol.115

食べるってなあに

やまぎわ・ちづえ

食をコミュニケーションツールと考えている料理研究家。その他エッセイスト・テレビラジオのコメンテーター。現在は博多阪急デパートにおいて地下食品販売部アドバイザーを務める。

笑いあえる親密な人間関係を



「うちの大型犬がね…」が夫のことを人に伝えるときの私の決まり文句なのです。「そんな言い方するものじゃあないわ」と真剣に注意してくれる人もいますが、散歩が大好き、暇があれば昼寝していて、いつもご飯が待ちどおしい大柄な夫を他にどう呼ばばいいのかわからず。

夫も負けてはいなくて「客が来たら吠えてやる」と言うので知らん顔していたら「では客の顔を舐めるぞ」と、それだけはやめてねと結局、二人で笑って話は終わります。少しシリアスな喧嘩をしていても最後に私が「もう捨てるからね」というと「それだけは許して」と夫は笑う。結婚して50年、妻の悪ふざけに鍛えられた結果なのですが。

今の時代こういうことを他人に言うとはワハラだと言われ大問題になり新聞沙汰にもなりかねないので決して皆さんにおすすめているわけではありません。笑いと一緒に皮肉や毒があるのが当たり前前に生きてきた私はかなり時代遅れな人間なのです。

20年以上も前のこと。ニューヨークで暮らし始めた方からの手紙に「こちらでは5分に一度、私の発言があなたを傷つけていませんかと聞かれるのよ。気づかいが素晴らしいでしょ」とあって、都市化すると人間関係がこうも希薄になるのかと勝手に解釈していましたが、今の日本もまさにこういう風ではないかしら。

思いやりや優しさあふれる言葉に満ちた世の中であるはずなのに、孤立する人やいじめ問題が増えているのが不思議でなりません。

私がいつもきつい冗談を連発するおばさんと、親しい人はみんな知っているのですが、それには理由があるのです。何度も書きましたが、2歳になる前に母が亡くなって、知らない女性をいきなりお母さんと呼ぶ環境で育ったのです。新しい母は容姿、性格も端正で家事は全てにおいて完璧で、今思い出しても感謝しかありません。しかし家の中は常にシーンとして冷たい風が吹いている記憶なのです。学校でふざけたひょうきんな子であることでバランスを取っていたのかもしれない。ひょうきんなまま大人になり、お婆さんになってしまいました。

私は役割上、人の痛みの分かる優しく思いやりのある人になりましょうねと伝えなくてはと思ってはいるのですが、へそ曲がりでごめんなさい。

本音や多少きつい言葉でも笑いあえるような、親密で深い人間関係を築いてほしいという気持ちが強いのです。

食事でも辛い、苦い、酸っぱいものがあるって豊かなのです…と無理やり料理に結びつけて、今回は終わり。

広報紙の役割って？

広報紙づくりの

何を載せる？

レイアウトのコツは？

ギモンや不安を解決！

第16回

令和5年度

広報紙づくり研修会のご案内

「広報紙づくりの担当になったけど、どうやってつくったらいいの?」「みんなに読んでもらえる広報紙をつくるには?」など、広報紙づくりの疑問や不安の解消に役立つ研修会です。

各単位PTAの広報紙を参考にしあったり、ワークショップで実践したり。広報紙づくりについて楽しく学べます!

日時 令和5年 5月25日(木)
13:00~16:00

会場 福岡県中小企業振興センター 401会議室
(福岡市博多区吉塚本町9-15 吉塚駅東口出口より徒歩1分)

【参加対象】 各単P担当役員・広報委員長等
定員120名(各単P・2名まで)

【プログラム】

- 13:00 ~ 開会行事
- 13:10 ~ 講話「初心者向け
~読まれるPTA広報紙づくり(仮)~」
県P 副会長・清原龍彦氏
- 13:30 ~ ワークショップ&グループ討議
県P 新聞担当ライター・神原里佳氏
- 15:50 ~ 閉会行事



昨年度の感想(アンケートより)

- ・他校の活動内容を知ることができてとても良かった。
- ・楽しく創るには、具体例もあって分かりやすかった。
- ・他校の広報紙が革命的で見習いたいと思った。

参加者 50名限定
2022年度版日P
「優秀広報紙作品集」を
プレゼント!

※1540円相当。購入もできます。購入希望の方は県P事務局までお問い合わせください。



※写真は昨年度の広報紙づくり研修会の様子

◎新型コロナウイルス感染拡大の状況により、感染防止対策にご協力いただく場合があります。

県P委員のひとりごと

抱える課題に共感を覚えつつ、PTAという組織が持続可能なものとなっていくために、我々役員が何をすべきなのか、真剣に考えていかなければいけないと痛感しました。明確な答えは、まだ見つかっていませんが、県Pの活動で得た経験を踏まえ、今後、さまざまな人たちとの出会いと対話の中で、見つけていければと思っています。

(研修委員 吉本康二)

令和5年 三行詩コンクール 作品募集!

「家族で話そう! 我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ」をテーマにした三行詩を募集します。三行詩とは、三行程度の短文の意味合いで必ずしも三行である必要はありません。主催は日本PTA全国協議会。審査のうえ優秀作品は表彰されます。

【募集期間】 5月8日~6月16日